

田尻

第17号

発行日 2022年5月31日
 発行 田尻学区コミュニティ推進会
 発行責任者 田尻地区社会福祉協議会
 編集 大森健一
 事務局 広報部
 電話・FAX 田尻交流センター
 (42)1552

令和4年度田尻学区 コミュニティ推進会本部役員



木下禎浩副会長
(コミ推担当)
兼事務局長



大森健一會長



川瀬秀子副会長
(地区社協担当)



山川泰子副会長
(総務担当)



半澤伸男
副事務局長



佐久間久三監査

田尻学区コミュニティ推進会 田尻地区社会福祉協議会 総会



新年度のあいさつをする大森会長

今年こそ「今年こそ」
明るい社会になるように!

4月16日、今年も新型
コロナ感染防止対策をする
中、令和4年度総会が開
催され、令和3年度事業・

決算報告・監査報告、令和
4年度事業計画・予算案
が承認された。大森会長、
木下副会長、川瀬副会長、
山川副会長の体制のもと、
「ありがとうございます」と言葉に、
新年度がスタートした。

田尻学区コミュニティ推進会 田尻地区社会福祉協議会 総会

田尻学区コミュニティ推進会 田尻地区社会福祉協議会 総会

日立市清掃功労者表彰



袴田利國さん
(下相田)



成田洋治さん
(上田尻)



福士友子さん
(下田尻)

長年にわたり、清掃、草刈など、環
境美化活動に貢献した3名に、(市)
の代理として大森会長から感謝状と記
念品が贈られた。

コミュニティ推進会組織体制の充実

①震災時の要援護者への対応
②環境SDGsの推進
③デジタル化の推進
④青少年健全育成の推進
⑤支部構築の推進
の各事業の推進を図り「行政の
枠組みのなか、固定観念を捨て」
新たな地域作りを推進していく
所存ですので、皆様方の更なる
ご指導とご協力をよろしくお願
いいたします。

令和4年度会長方針

①震災時の要援護者への対応

②環境SDGsの推進

③デジタル化の推進

④青少年健全育成の推進

⑤支部構築の推進

6月12日(日)
一斉清掃
(高齢者教養講座)

7月16日(土)
青少年連絡協議会

8月13日(土)
~8月15日(月)
交流センター休館日
交流セントラルまつり

8月20日(土)
交流センターまつり
8月31日(水)
広報紙「田尻」発行

長年にわたり、文化活動、福祉事
業、青少年育成などのコミュニティ
推進活動に貢献した4名に、大森会
長から感謝状と記念品が贈られた。

田尻学区コミュニティ推進会会長賞



馬上行男さん
(下田尻)



松原富一さん
(赤羽)



太田美恵子さん
(上相田)



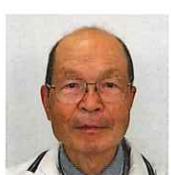
江田邦子さん
(下相田)

今後の主な予定

令和4年度田尻学区コミュニティ推進会専門部部会長

太田 智恵子
(広報部)木下 稔浩
(自主防災防犯部)山川 泰子
(青少年健全育成部)仲谷 一男
(環境美化部)大高 かつゑ
(健康づくり推進部)宮田 照男
(総務部)

令和4年度田尻地区社会福祉協議会専門部部会長

大森 知子
(福祉事業部)木内 千賀子
(健康クラブリーダー・交流センターG)鈴木 勝義
(健康クラブリーダー・はまぎく荘G)日下房子
(田尻ふるさとサロンリーダー)佐藤 純子
(上相田ほっとサロンリーダー)梅原 薫子
(下相田ほほえみサロンリーダー)川瀬 秀子
(天神前むつみサロンリーダー)鈴木 幸子
(田沢ふれあいサロンリーダー)熊倉 進
(田尻にこにこサロンリーダー)

令和4年度支部役員(支部長)

支部名	氏名
上田尻	—
上田尻上の代AP	藤森 宏
下田尻県営AP	荒川孝平
下田尻	—
下田尻天神前市営住宅	加藤浩美
上相田	—
市営上相田団地	石川智秋
下相田第1	金沢英次
下相田第2	宮下英男
赤羽	沖迫攻也
赤羽度志AP	後藤敏夫
田尻浜	—
田尻浜市営AP	山田恵子
田尻浜県営AP	弓野香織
南たかいそ	谷口 司

田尻学区関係官公庁の新任者

所属	役職	氏名
日立市役所 (日高支所)	支所長	根本 誉
日立警察署 (日高交番)	所長	石田祐二
日立消防署 (田沢出張所)	所長	小野寺祐次
田尻小学校	校長	芳賀俊英
	副校長	坪 聰子
滑川中学校	校長	木村 剛
	教頭	宮本賢一
日高中学校	校長	川野邊 和
	教頭	鈴木 巍



田沢消防所だより

コロナウィルス感染対策

全国で拡大している新型コロナウィルスの中でもオミクロン株は感染拡大の速度が非常に速いのが特徴です。感染防止には、食事の前後や共用物に触った後の手洗いとアルコール消毒、公共機関を利用する際のマスク着用と3密の回避が効果的です。基本的な感染対策を行い、まん延防止を図りましょう。



日高交番だより

ニセ電話詐欺に要注意！



【被害防止のキーワード】

- ◆「キャッシュカードを預かる・確認する」は全て詐欺！
※警察官や銀行員がキャッシュカードを取りに来ることは絶対にありません。
- ◆「プリペイド型電子マネーで料金払え」は全て詐欺！
- ◆「鞄を紛失した・書類を誤送付した」等と言って、お金を要求する息子や孫からの電話は全て詐欺！
「留守番電話」「防犯機能付き電話」を活用しましょう

日
立
警
察
署
☎ ☎
42 22
0 0
1 1

22
0 0
1 1
0 0

警察の相談ダイヤル #91101 ※24時間対応

令和4年度田尻学区コミュニティ推進会関連各種団体総会報告



あいさつをする中川会長

利用団体連絡会

会長	中川真吉
副会長	川喜田弘子
書記	安藤いづみ
会計監査	大井義和 馬上行男

今年も感染対策をしながら、4月23日に令和4年度運営委員会・利用団体連絡会の総会、5月7日に文化協会・体育振興会の総会がそれぞれ実施され、新年度が始動した。

委員長	大森健一
副委員長	木下禎浩 山川泰子 川瀬秀子 馬上行男 中川真吉
事務長	大高康男
副事務長	大森功弥
監査	榎本 實 佐久間久三

運営委員会



運営方針の説明をする大森委員長

「功労賞」受賞の
鈴木勝義さん(下相田)

「奨励賞」受賞の
川喜田弘子さん(下田尻)

日立市体育協会スポーツ賞 受賞



体育振興会

体育振興会会长方針

平成19年から田尻学区スポーツ事業の企画立案を率先して行っている。平成29年度スポーツ奨励賞を受賞している。率先垂範する人柄は地域住民の子どもから高齢者まで信頼も厚い。

令和4年度の方針は、感染状況を考慮して、事業は年度後半に行うことになりました。

10月16日「田尻学区三

世代レクと健康の集い」、

11月20日「田尻学区三世

代交流会」などの事業を計画しています。

是非多くの方々の参加をお願いします。

会長

仲谷一男

鈴木修

石川進

佐藤知彦

事務局長

佐藤知彦

副事務局長

須田典征

星野めぐみ

監査

馬上行男

大井義和

あいさつをする佐藤副会長

平成25年から現在まで、体育振興会の事業活動及び会計を担当している。子どもから高齢者までの、スポーツ事業に活動している。明るく優しい人柄は子どもから高齢者まで好かれている。

配布数がとても多く、お昼近くまで作業の時もあった▼市報、子どもだより、市議会報告、社協便り、田尻ネットワーク、ごみカレンダーやお知らせなど種類が多く、また、各地域での祭行事も盛んで、おんもさ祭り、日高夏まつり、学区内の夏祭りと盆踊りなどがあり、回覧の数もかつた▼そして、支部ごとの祭りが年々少なくなってきたところに、令和2年に入つてコロナ感染が広がり、祭りや会議、バス旅行、野外奉仕作業などが中止や休止となつた。梶包も市報だけで回覧なしのときも時々あつた▼昨年10月より市の方針で、市報の全戸配布が始まった。田尻学区では今年度からシルバー人材センターに依頼となり、同時に梶包部は廃止となつた。昭和、平成、令和との皆様、本当にありがとうございました。(宮田)

たじい短信

市報の梶包作業は、初期の頃、日高支所和室で午前中に行つた。その後、上相田集会所に移り、夕方の6時からの作業となつて配達は翌日に行つた。平成7年に田尻交流センター開所に伴い梶包部を設置して午前中の作業となり、当時は各戸への配布数がとても多く、お昼近くまで作業の時もあった▼市報、子どもだより、市議会報告、社協便り、田尻ネットワーク、ごみカレンダーやお知らせなど種類が多く、また、各地域での祭行事も盛んで、おんもさ祭り、日高夏まつり、学区内の夏祭りと盆踊りなどがあり、回覧の数もかつた▼そして、支部ごとの祭りが年々少なくなってきたところに、令和2年に入つてコロナ感染が広がり、祭りや会議、バス旅行、野外奉仕作業などが中止や休止となつた。梶包も市報だけで回覧なしのときも時々あつた▼昨年10月より市の方針で、市報の全戸配布が始まった。田尻学区では今年度からシルバー人材センターに依頼となり、同時に梶包部は廃止となつた。昭和、平成、令和との皆様、本当にありがとうございました。(宮田)



日々の生活の中で、一人一人が地球温暖化防止を意識し、できることから取り組みを始めましょう。

- ◆ゴミゼロや雑草ゼロに繋がる活動
- ◆グリーンカーテンの設置
- ◆川清掃など自然環境を守る活動
- ◆ゴミ集積所の環境美化活動
- ② 省エネ・省資源の推進
- ◆省エネ電化製品への切替
- ◆ペーパーレス化の推進
- ③ 普及啓発の推進
- ◆ゴミの減量化や省エネに関する講習会などの開催
- ◆啓発品（エコバッグ等）の利用促進
- ④ 4R（リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル）の推進
- ◆イベント等におけるリユース食器利用
- ◆食材を使い切るレシピ講習会の開催

市では2005年、環境を未来に引き継ぐとの決意表明として、「環境都市・日立」を宣言した。今年3月には、この環境都市宣言に新たな命を吹き込み、その取組を一層推進する決意を新たにするため、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロにするという「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明した。田尻学区では、次の4項目について主に推進していきます。

「ゼロカーボンシティひたち」の取り組み

センターだより

さんあいコーナー

観光と歴史の里

私の故郷紹介⑩

(秋田県編)

問い合わせ・申し込み
田尻地区社協
田尻交流センター
TEL TEL
(42) 1552
(43) 0075

事業名	場所	実施日	時間
さんあいクラブ (健康クラブ)	交流セターグループ はまぎく荘グループ	毎月第2金曜・第4金曜日 毎月第2月曜・第4月曜日	10:00~11:30 10:00~11:30
ふれあいサロン	田尻ふるさと 田沢ふれあい 上相田ほっと 下相田ほほえみ 天神前むつみ 田尻にこにこ	毎月第3金曜日 毎月第2火曜・第4火曜日 毎月第2火曜日 毎月第1月曜・第3月曜日 毎月第1金曜・第3金曜日 毎月第2水曜・第4水曜日	10:00~12:00 13:30~15:30 10:00~12:00 13:30~15:30 10:00~12:00 10:00~12:00
おもちゃライブラリー	田尻交流センター	毎月第2月曜・第4月曜日	10:00~11:30

慶長7年（1602年）、常陸国主佐竹義宣が秋田藩主になってから能代奉行が置かれ、佐竹藩主では米代川流域に植林政策を施行し、能代港は物資の積み出港で、松前、北陸沿岸、関西方面との交易が盛んになった。能代春慶は、民芸漆器で本場、飛騨春慶に優る品として全国に知られています。能代の夏祭りは約1300年前、坂上田村麻呂が灯を

県の北部、米代川の河口に位置する秋田県第2の都市で、西は日本海に面しています。秋田銘酒「高清水」は最高です。皆様、是非、味わってください。

（下田尻支部 中川）



寒風山から鳥海山を望む

2階ギャラリー展示希望者を募集しております。
連絡先 田尻交流センター
電話 (42) 1552

令和4年度の広報紙「田尻」は4ページずつ年4回発行する予定です。さて、市報全戸配布に伴い、田尻学区約5千世帯に、この「田尻」が配布され、より多くの皆さんに読んでいただけることになります。皆さんが日々、ワクワクして暮らしていく一助となるよう紙面づくりをしていきます。今年度も皆さんのご協力とご理解をよろしくお願いします。



2階ギャラリーの募集